

別記様式（第3条関係）

会 議 録（1）

会議の名称	平成31年度桶川市公民館運営審議会第1回定例会	
開催日時	平成31年4月22日（月） （開会）午前9時33分 （閉会）午前11時50分	
開催場所	川田谷公民館 視聴覚ホール	
議長	小高恵美子 委員長	
出席委員	委員長 小高恵美子、副委員長 佐藤博 委員 加藤和子、大山かおこ、福島実、石田文子	
欠席委員	前島洋一	
事務局職員 職名及び氏名	教育長 岩田 泉 桶川公民館長 粒良 紀夫 桶川公民館主任 増山 幸子 桶川公民館主任 名取 桂樹 桶川公民館主任 加藤 潤也 桶川東公民館長 矢野 誠二 桶川東公民館主任 江原 雅浩 桶川東公民館事務員 三井 薫 桶川東公民館主事 澁谷 京子 加納公民館長 松本 潔 加納公民館主任 大内 淳 加納公民館主任 今井 正文 加納公民館主事補 成田 美恵 川田谷公民館長 関根 訪 川田谷公民館主査 片岡 賢 川田谷公民館主査 紅谷 有美 川田谷公民館主事 関根 豊 川田谷公民館主事 諸岡 禅	
会議事項	議題	1 報告事項 （1）人事異動について （2）加納公民館及び桶川東公民館のサークル発表会について （3）平成30年度実施の講座の概要及び平成31年度実施予定の講座の概要について （4）川田谷公民館（川田谷生涯学習センター）の改修について 2 その他 （1）平成31年度桶川市公民館運営審議会委員関係の会議について （2）議事録の公開について
	決定事項など	協議事項 なし 報告事項 了承
配布資料	会議次第及び説明資料（資料1～3）	

会 議 録 (案) (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
	書記の委任
委員長	日程第1 委員長の開会宣言 定数に達しているので、平成31年度桶川市公民館運営審議会第1回定例会を開催する。
	日程第2 あいさつ 教育長 委員長 公民館長
委員長	日程第3 (1)報告事項
事務局	① 人事異動について報告 (資料1に基づき説明) 各公民館長より平成31年度公民館職員を紹介
委員長	質疑はあるか。
委員長	ほかに質疑が無いので、人事異動についての報告を終結する。
事務局	② 加納公民館及び桶川東公民館のサークル発表会について報告 昨年までの桶川公民館長兼加納公民館長より報告 加納公民館 ・開催日：3月9日(土)・10日(日) ・参加者延人数 408人(昨年397人) ・参加団体数 22団体 公民館サークルとステージプログラムについては、加納公民館を利用している団体とで実施しました。
	桶川東公民館長より報告 桶川東公民館 ・開催日：4月20日(土)・21日(日) ・入場者延人数 794人(昨年702人) ・参加団体数 27団体 昨年度は東公民館を利用している一般団体もステージプログラムにご招待していましたが、今年度は「サークルの発表会」という主旨から、実行委員会より他館のサークルに声掛けをして実施しました。
委員長	質疑はあるか。
委員	一般団体の参加について、公民館全体としての方向性は？
事務局	加納公民館発表会では、一般団体にゲスト的に参加して貰いました。
事務局	東公民館では、今後の一般団体の参加等については反省会で検討する。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 内 容
委員長	ほかに質疑はあるか。
委員	<p>公民館サークルも高齢化して、だんだん発表会に参加するサークルの数も会員の人数も減ってしまい、一般団体を招待して発表会を盛り上げたということですが、公民館本来の「サークル発表会」ということでしたら、例え盛り上がりなくてもいいから、公民館サークルだけでやるというやりかたもありますよね。</p> <p>坂田にコミュニティセンターが出来たこともあり、公民館の特性とか本来の役割とか、コミュニティセンターとの整合性をとりつつ、公民館のサークル発表会の本来のあるべき姿でいくべきなのかどうか等についても考えてほしい。</p>
委員	より良い発表会になるように、よろしく願いいたします。
委員長	ほかに質疑はあるか。
委員	<p>いろんなサークルが発表する場がないと聞いています。 駅の「見る見るコーナー」も無くなるので、各サークルが発表する場所をさがしている。 図書館の前のスペースで何かできないか？ 公ではない機関が入っているので難しいとは思いますが、発表の機会について何か出来ないでしょうか。そんなのも公民館の役割じゃないでしょうか。</p>
委員	ほかに質疑はあるか。
委員長	ほかに質疑が無いので、②加納公民館及び桶川東公民館のサークル発表会について終結する。
事務局	<p>③ 平成 30 年度実施の講座の概要及び平成 31 年度実施予定の講座の概要について</p> <p>平成 30 年度の講座の概要について、 4 館で 70 講座 延べ 2,222 人 サークル化した講座 4 講座</p> <p>◎公民館側からテーマ性で周知方法を意図した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み子ども向け講座 25 講座 560 人 ・県民の日 2 講座 7 人 (資料 桶公【15】、加納【11】) <p>加納公民館の申込みが 1 名だったので、桶川公民館の講座にいっしょに参加して貰いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス関連講座 7 講座 277 人 (資料 桶公【18】～【21】、東公【7】【8】、加納公【13】) <p>◎サークルの指導者やサークルの人を講師として実施した講座 (資料 桶公【4】【9】【15】【18】【21】、東公【2】【4】【5】【10】【9】【13】、加納公【2】【6】【7】【10】【11】【12】【14】、川公【6】【7】【10】【13】、ふれあい学級【7】【9】)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サークル支援としての講座 2 講座 (資料 川公【18】【19】)

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 内 容
	<p>◎集中講義「社会教育を考える」 60人 社会教育委員との合同研修会を兼ねて実施。</p> <p>◎他の機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスのお話会(図書館のボランティア) ・ひなまつりスタンプラリー (べに花ふるさと館、中山道宿場館、公民館4館(歴史民俗資料館)) <p>◎社会教育指導員の実施する講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児家庭教育セミナー 平成30年度実績 40人 ・ふれあい学級 平成30年度実績 全9回 1,958人 <p>平成31年度についても、同様に続けて行きたいと思います。</p> <p>各館より、講座の実施状況について報告 桶川公民館 (資料2に基づき説明) 桶川東公民館 (資料2に基づき説明) 加納公民館 (資料2に基づき説明) 川田谷公民館 (資料2に基づき説明)</p>
委員長	質疑はあるか。
委員	公民館講座からサークルが東公民館で3団体も発生したことと、長年活動をしてきたサークルの方を講師とした点がよい。
委員	夏休みの企画は今後も続けていただき、子供たちの中で「夏休みは公民館へ行こう」と定着してほしい。
委員	川田谷公民館には歴史民俗資料館があるので、夏休みの講座で何か一緒にできるといいです。
委員	博物館が地域にあるということは素晴らしいことなので、川田谷公民館と博物館と図書館とがコラボして講演会や調べ学習等ができれば、子供たちがもっと地域の歴史に詳しくなってくれると思います。
委員	今後もサークルの方を講師にする等して、サークルの活動の火を消さないようにして貰いたいです。
委員	<p>こんなに沢山講座を実施しているのに一般の方への周知が足りない。「公民館ニュース」を作る等して、お知らせしてもらいたいです。</p> <p>一年に一度でもいいから4月の広報とかと一緒に、何か配る等してもらいたいです。</p> <p>公民館の活動について、ツイッターとかで、若い人たちにも知らせてほしいです。</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 内 容
委員長	ほかに質疑はあるか。
委員長	ほかに質疑が無いので、③平成 30 年度実施の講座の概要及び平成 31 年度実施予定の講座の概要について終結する。 《休憩》 10 時 45 分 川田谷公民館（川田谷生涯学習センター）を視察する。 11 時 20 分
事務局	④ 川田谷公民館（川田谷生涯学習センター）の改修について （資料に基づき説明）
委員長	質疑はあるか。
委員	今後、施設がどのように変わっていくのかについてですが、この建物は躯体で出来ているので部屋構成を変えていくのは難しいが、安全面では死角がないように、衛生面では施設環境（照明・トイレ）の改善等を行っていきます。 施設全体としましては、資料の 2 ページにあります 【施設の改修の基本方針】 (1) 施設を構成する各機関の連携 ・ 個人利用から団体利用を対象とした機能別部屋の施設構成。 公民館、歴史民俗資料館、図書館の 3 つの館がある複合館であり、各館が 1 つの館（川田谷生涯学習センター）として機能し、それぞれを補い合っていくような施設構成になっています。 ・ 図書館が指定管理となりますが、今後もこの機能は変わりません。 (2) 他の公共機関との連携 ・ 市内の他の社会教育機関（市民ホール、文学館、べに花ふるさと館、中央図書館等）と連携しながら、社会教育施設の拠点としての役割を果たしていく。 (3) 交流の拠点としての活用 ・ 市の計画では、川田谷生涯学習センター、農業センター、道の駅、城山公園を含めて、互いの施設同士の交流、事業の連携による交流、地域の方と来館された方との交流の拠点、川田谷の地域コミュニティの中心となる施設として位置づけられています。 この 3 部分については、変わりません。
委員長	質疑はあるか。
委員長	ほかに質疑が無いので、④川田谷公民館（川田谷生涯学習センター）の改修について終結する。
事務局	日程第 4 その他

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 内 容
	<p>(1) 平成 31 年度桶川市公民館運営審議会委員関係の会議について (資料に基づき説明)</p> <p>今年度も、社会教育委員と合同研修会を実施します。 昨年度の「集中講座」でも触れていましたが、公民館とコミュニティセンターとの違いについて、違いを理解したうえで一緒に事業を行っていかれると思っています。</p> <p>(2) 議事録の公開について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年度から公民館運営審議会の会議録(要点筆記により作成)について、桶川市情報公開条例第 24 条の規定によりホームページ上で公開をしていく旨を説明。 <p>「公民館運営審議会は、どんなことをやっているのか?」「公民館はどんな、事業を行っているのか?」と議員からも質問が出ています。 情報公開の請求が出る前に、積極的に公開をしていきたいと思えます。</p> <p>(3) 任期の満了について 平成 31 年 9 月 30 日で、現在の公民館運営審議委員の任期が満了となります。</p>
委員長	ほかに何か委員からありますか。
事務局	3 月 18 日の集中講座に参加された委員さんから感想等をいただければと思います。
委員	コミュニティセンターは気安く行けるところだけど、公民館に行くには申請とかあって格別な意識が必要だと思いました。
委員	公民館のあり方とか大変奥が深くて勉強になり考えさせられました。 桶川は東京に近くて、田舎とは違う公民館のあり方を考える必要があるのかなと思いました。
委員	<p>コミュニティセンターと公民館の違い、これははっきりとしているんです。 はっきりしているんですが、どこまで行政がやって、どこまで私たちが検討するのかという問題もあるし、それには資金とか運営団体とか、指定管理者とか、いろんな問題があるのですが、昔とは違って考え方もニーズも主体も客体も変わってきているので、それをどうとらえていくのかなんです。</p> <p>結局は、皆さんのための行政であり、公民館であり、コミュニティセンターなので、それらをすべてすくいあげていくべきなんです、これは大変難しいことであり、改めて大変なことだと感じました。</p>
委員長	質疑はあるか。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 内 容
委員長	ほかに質疑が無いので、平成 31 年度桶川市公民館運営審議会委員関係の会議について終結する。
委員長	日程第 5 閉会宣言 以上をもって、議事はすべて終了し、平成 31 年度桶川市公民館運営審議会第 1 回定例会を終了とする。